



01 表彰後、誇らしげに記念撮影をする選手達。02 ゴールの県庁前で、歓喜の瞬間を前に声援に力がこもる小林市の応援団。03 緊張の1区を走った那須選手。04 トップでたすきをもらい、スタートする齊藤貴憲選手。05 トップでゴールテープを切り、笑顔の小園選手と、それをねぎらう肥後市長。06 大会終了後、選手が小林市に凱旋すると、市役所正面玄関には優勝を祝う横断幕が。優勝の報告に、盛大な拍手が送られました。



## 第1回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 小林市が初代王者(市郡の部)



2011 JAN  
ALL MIYAZAKI  
MUNICIPALITIES  
COMPETE EKIDEN

第1回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会



◎チーム紹介

※敬称略

◆監督  
原田 誠

◆コーチ  
横山美和  
古園譲二

◆小学生  
那須 豊  
本村 仁  
坂元 晃基

◆中学生  
新涼 汰  
宮崎 皇城  
轟木 亜間

◆高校生  
廣末 香  
小園 友大  
中本 龍之介

◆一般  
齊藤 貴憲  
池上 聖史

◆40歳以上  
山本 正和  
飯干 正巳

◆50歳以上  
下津 佐善文  
橋満 光一

2011 JAN  
ALL MIYAZAKI  
MUNICIPALITIES  
COMPETE EKIDEN

# 証の最速

故郷の誇りをたすきに込めてつないだ  
「最速」のプライド。頂点へー



第1回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が1月9日開催され、市郡の部

で小林市が見事優勝しました。

同大会は、小学生から50歳以上まで年齢区分が六つに分かれており、幅広い世代が力を合わせて戦わなければ勝ち抜けないレース。市郡の部14チーム、町村の部20チームが初代王者を競いました。

レースは、1区的那須豊選手(小林小6年)が3位と好発進。3区の池上聖史選手(国士館大1年)が区間賞の走りで、一気にトップに立つと、4区以降も安定した走りで後続を離し快勝しました。

チームをまとめた原田誠監督は「小・中学校や高校、陸上競技協会など組織の連携が良かった。小林市を元気づけられたと思う。来年も同じ結果を残せるよう頑張る」と振り返ります。選手やスタッフ、それを支える組織など、チー

ムで勝ち取った栄冠に喜びを表していました。

齊藤貴憲主将は「駅伝のまち小林に恥じない走りができたと思う。連覇を目指したい」と笑顔で話してくれました。

「駅伝のまち小林」今年、栄冠に輝いたたすきは、来年へとつながっていきます。